

令和7年度9月補正予算案のポイント

今般改定した「長野県物価高騰・米国関税措置支援パッケージ2.0」に基づき賃上げ環境の整備やスタートアップ支援の強化に取り組むとともに、医療提供体制や教育環境の整備を実施するほか、ツキノワグマ対策の抜本的強化や大雨・渇水等の災害への対応など、県民生活の安全・安心の確保等に必要な補正予算を編成

《補正予算額》	一般会計	74億6322万円
	(債務負担行為)	92億8287万7千円
	林業改善資金特別会計	6720万7千円
	流域下水道事業会計	5186万6千円

《主な内容》

賃上げ環境の整備・スタートアップ支援の強化 4億6098万7千円

- ・ 持続的な賃上げを行うための生産性向上に資する設備投資や人材育成を行う中小企業者等を支援
- ・ スタートアップ・エコシステムの強化に向け、支援戦略を策定するとともにPR強化等を実施

医療提供体制の整備 4462万5千円

- ・ 政策医療における必要な病床数を適切に確保するための新たな取組として、身体の病気を併せ持つ精神疾患の方も安心して医療を受けられるよう、病院の受入体制整備を支援

教育環境の整備 1億4032万9千円

- ・ 県立高校再編に伴う施設整備や児童生徒の増加等に対応するための特別支援学校の施設整備を実施

県民生活の安全・安心の確保 62億814万4千円

ツキノワグマ対策の抜本的強化

- ・ ツキノワグマによる里地での人身被害を防止するため、捕獲対策・監視体制を強化

災害への対応

- ・ 被災した道路、河川、砂防施設、森林、農業用施設等の応急対策、復旧工事等を実施
- ・ 市町村が行う渇水や降ひょうによる農作物被害対策に対し助成

安全・安心な県土づくりの推進

- ・ 頻発・激甚化する災害への備えや安全・安心な交通の確保に向け、砂防施設等の防災・減災対策や街路整備を推進
- ・ 損傷が進んでいる道路インフラを集中的に修繕するための予算を増額
- ・ 埼玉県八潮市の道路陥没事故を受け、大規模下水道管路の特別重点調査を実施

賃上げ環境の整備・スタートアップ支援の強化

(新) 賃上げ環境整備支援事業 4億3719万円

〈産業労働部〉

将来に向けた持続的な賃上げ環境を整備するため、生産性向上に資する設備投資や人材育成等の幅広い取組を積極的に行う中小企業者等を支援するとともに、過去最大の長野県最低賃金の引上げを踏まえた経過措置を設け、引き続き生産性向上の取組を支援

- ・賃上げ環境整備促進補助金

補助対象者 事業場内最低賃金を引き上げるとともに、生産性向上に資する取組を行う中小企業者等

補助対象経費 生産性向上に資する設備投資等（機械設備、コンサルティング活用など）、人材育成の取組に係る経費

- ・長野県中小企業賃上げ・生産性向上サポート補助金※（経過措置分）

補助対象者 地域別最低賃金改定日以降に生産性向上の取組を行う中小企業者等

補助対象経費 生産性向上に資する設備投資等（機械設備、コンサルティング活用など）、人材育成の取組に係る経費

※国の業務改善助成金を受給した県内中小企業者等に対し、県が最大10分の2を上乗せ補助（国の業務改善助成金申請期限：地域別最低賃金改定日の前日（10月2日））

〔本制度を活用し継続的な賃上げに向けた生産性向上・人材育成に取り組む事業者数:466社（2025年度）〕

スタートアップ・エコシステム強化事業 2379万7千円

〈産業労働部〉

「第2期スタートアップ・エコシステム拠点都市」選定を契機に、長野県の強みを活かし、グローバル展開を見据えたエコシステムに強化するため、スタートアップ支援の戦略策定と、全国のスタートアップや投資家との関係性構築に向けたPR強化等を実施

医療提供体制の整備

(新) 精神病床における身体合併症患者受入体制整備支援事業 4462万5千円

〈健康福祉部〉

政策医療において必要な病床数を確保できるよう、精神疾患患者が安心して医療にかかることができる体制を整備するため、身体合併症患者を新規に精神病床へ受け入れた病院に対し支援

〔新規患者見込数:85人（2025年度下半期）〕

教育環境の整備

高等学校再編施設整備事業 1億4032万9千円(債務負担行為 37億5789万2千円)

〈教育委員会〉

県立高等学校のこれからの学びにふさわしい学習環境を実現するため、長野スクールデザインプロジェクトにおける施設整備基本計画に基づき、学校施設の整備を実施

- ・対象施設 小諸義塾高等学校、佐久新校、伊那新校（以上、いずれも仮称）

特別支援学校施設整備事業 (債務負担行為 2億7832万2千円)

〈教育委員会〉

特別支援学校の児童生徒の増加や老朽化に対応するため、学校施設の整備を実施

- ・対象施設 松本養護学校

県民生活の安全・安心の確保

ツキノワグマ対策の抜本的強化

(新) ツキノワグマ緊急対応体制整備事業 2328万9千円

〈林務部〉

ツキノワグマの市街地出沒に迅速かつ的確に対応するため、必要な支援体制を強化

- ・市街地への出沒を想定した緊急訓練の実施や、捜索・監視体制の強化
- ・市街地に出沒したツキノワグマの捕獲等（緊急銃猟含む）に要する経費への補助 等

〔里地での人身被害：0人（2025年度下半期）〕

(新) 熊対策装備品整備事業 1650万円

〈警察本部〉

市街地に出沒したツキノワグマに対応する警察官の受傷事故防止のため、熊対策専用の装備品を整備

災害への対応

県単独公共事業 43億7489万7千円

〈建設部・林務部・農政部〉

被災した道路、河川、砂防施設、森林、農業用施設等の応急対策、復旧工事等を実施

- ・被災箇所等の復旧工事等 229か所（長野市、上田市、安曇野市ほか）

農業水利施設渇水被害緊急対策事業 1740万円

〈農政部〉

令和7年7月からの渇水による水稻等の農作物被害を防止し、本年度のコメの生産量と品質を確保するため、降雨が平年より著しく少なかった市町村が行う渇水対策事業に対して助成

- ・補助対象者 中野市、飯山市、小布施町、山ノ内町、木島平村、栄村

農作物等災害緊急対策事業 188万1千円

〈農政部〉

令和7年5月21日の降ひょうによる農作物被害への緊急的な対策のため、市町が行う事業に対して助成

- ・補助対象者 中野市、山ノ内町

安全・安心な県土づくりの推進

補助公共事業 10億31万1千円

〈建設部〉

頻発・激甚化する災害に備えるとともに、安全・安心な交通を確保するため、砂防施設等の防災・減災対策や街路の整備を推進

- ・整備箇所 27か所（岡谷市、長野市、伊那市ほか）

県単独公共事業 7億2200万円

〈建設部〉

市街地や観光地へのアクセス道路の舗装や区画線の修繕、沿道美化を実施するほか、冬季の低温により損傷した舗装を集中的に修繕

- ・修繕箇所 48か所（茅野市、千曲市、立科町ほか）

流域下水道事業 5186万6千円

〈環境部〉

令和7年1月28日に埼玉県八潮市で発生した下水道管路の破損に起因すると考えられる道路陥没を受け、同様の事故を未然に防ぐため、大規模下水道管路特別重点調査等を実施

その他

宿泊税導入に向けた準備事業 1億3630万4千円

〈観光スポーツ部・総務部〉

県と協調し、令和8年6月から独自に宿泊税を課税する予定の市町村が、制度を円滑に導入できるよう支援等を実施

- ・宿泊事業者のシステム改修事業への支援
- ・市町村が行う県宿泊税の賦課徴収に向けた準備に要する経費として徴収取扱費を交付
- ・対象市町村 松本市、軽井沢町、阿智村、白馬村

(新) 信州アカマツの恵み循環事業 4億7600万円

〈林務部〉

アカマツを持続的に活用できる仕組みを構築するため、松くい虫被害対策を推進するとともに、資源としての高付加価値化を展開

- ・松くい虫被害を受けたアカマツの伐採及び再造林に要する経費の補助
- ・アカマツの販路拡大に向けた市場調査 等

〔林業産出額:52.1億円(2020年度)→71.7億円(2027年度)〕

〔対策対象森林における松くい虫被害量の2024年度比増加量:0 m³(2027年度)〕

林業改善資金貸付金事業 6720万7千円

〈林務部〉

高性能林業機械等を導入し、経営改善を図る事業体を支援するため、必要な資金を貸付け

〔本資金の貸付件数:3件→5件(2025年度)〕